



# 沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

平成30年6月分

（増減・伸率は対前年同月比）

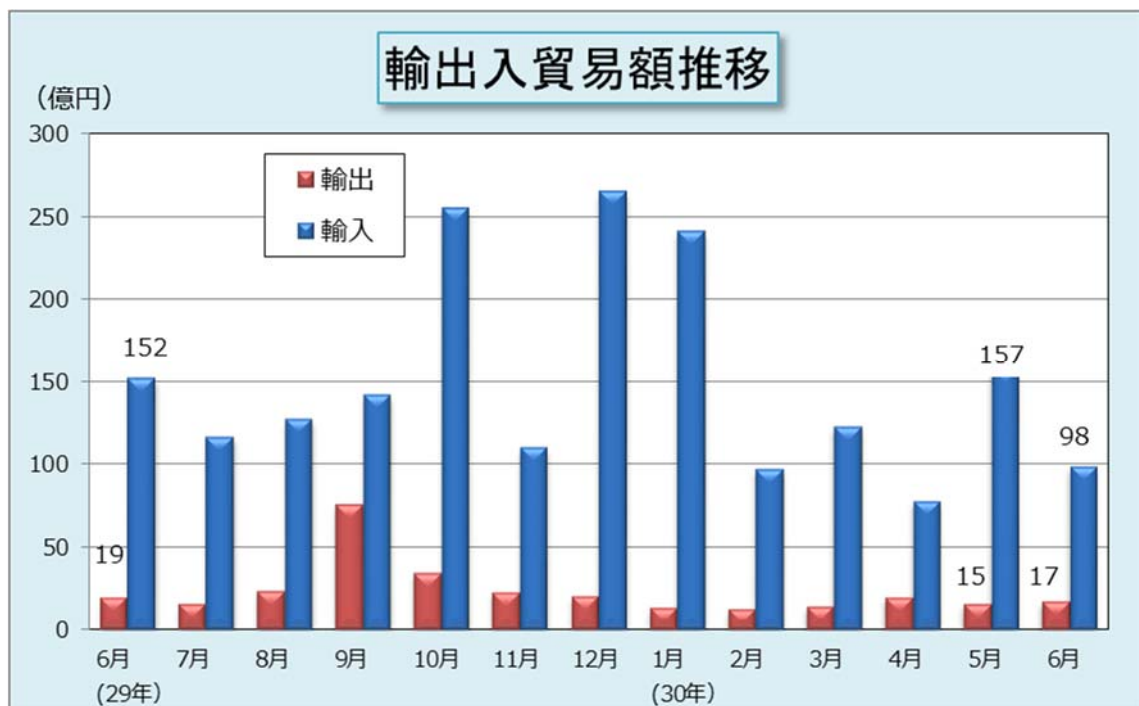
輸出は再輸出品、パルプ及び古紙、一般機械が減少し、2ヶ月連続の減少  
輸入は天然ガス及び製造ガス、石油製品、穀物及び同調製品が減少し、2ヶ月ぶりの減少

## 1. 貿易額

輸出額: 16 億 87 百万円（伸率: ▲9.1%）

輸入額: 97 億 88 百万円（伸率: ▲35.5%）

差引額: 81 億 1 百万円の入超（前年同月は 133 億 13 百万円の入超）



## 2. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (4億75百万円、▲13.2%)	28.2%	香港(3億36百万円、▲7.7%) ベトナム(32百万円、▲44.0%)
2 輸送用機器 (1億97百万円、3.0倍)	11.7%	フィリピン(1億44百万円、全増) ベトナム(22百万円、全増)
3 パルプ及び古紙 (1億89百万円、▲32.5%)	11.2%	中国(1億10百万円、▲38.6%) 台湾(30百万円、▲51.2%)
4 金属鉱及びびくず (1億86百万円、▲10.2%)	11.0%	台湾(1億4百万円、13.8%) 韓国(75百万円、54.7%)
5 魚介類及び同調製品 (98百万円、53.2%)	5.8%	グアム(74百万円、71.6%) 香港(19百万円、▲1.7%)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国</span></p> <p>1 輸送用機器(+1億31百万円、3.0倍) <span style="float:right">フィリピン、ベトナム</span></p> <hr/> <p>2 飲料(+54百万円、2.6倍) <span style="float:right">台湾、中国</span></p> <hr/> <p>3 果実及び野菜(+39百万円、11.2倍) <span style="float:right">シンガポール、台湾</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国</span></p> <p>1 再輸出品(▲1億47百万円、▲61.3%) <span style="float:right">カナダ、シンガポール</span></p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙(▲91百万円、▲32.5%) <span style="float:right">中国、台湾</span></p> <hr/> <p>3 一般機械(▲72百万円、▲13.2%) <span style="float:right">香港、ベトナム</span></p>		

### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 香港 (4億61百万円、▲20.5%)	27.3%	一般機械(3億36百万円、▲7.7%) 精油・香料及び化粧品類(29百万円、▲40.9%)
2 台湾 (2億92百万円、12.8%)	17.3%	金属鉱及びびくず(1億4百万円、13.8%) 飲料(39百万円、2.7倍)
3 韓国 (1億78百万円、39.4%)	10.6%	金属鉱及びびくず(75百万円、54.7%) 精密機器類(61百万円、▲11.8%)
4 フィリピン (1億46百万円、51.1倍)	8.6%	輸送用機器(1億44百万円、全増)
5 中国 (1億37百万円、▲48.8%)	8.1%	パルプ及び古紙(1億10百万円、▲38.6%) 電気機器(13百万円、86.3%)

### 3. 輸入動向

#### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	石炭 (28億45百万円、1.7%)	29.1%	オーストラリア(14億5百万円、7.4%) インドネシア(13億62百万円、▲3.3%)
2	肉類及び同調製品 (7億83百万円、▲5.8%)	8.0%	デンマーク(1億94百万円、▲24.5%) スペイン(1億39百万円、2.2倍)
3	一般機械 (7億10百万円、52.3%)	7.2%	カナダ(3億40百万円、全増) 中国(2億11百万円、▲17.2%)
4	その他の雑製品 (5億28百万円、▲22.0%)	5.4%	中国(2億30百万円、13.2%) フランス(53百万円、▲28.5%)
5	電気機器 (5億23百万円、14.6%)	5.3%	中国(2億67百万円、16.6%) アメリカ(82百万円、76.2%)
<b>増加品目(増加額・伸率)</b>		<b>主な増加国</b>	
1	家具(+2億76百万円、2.6倍)	中国、アメリカ	
2	一般機械(+2億44百万円、52.3%)	カナダ	
3	木製品及びコルク製品(除家具)(+2億17百万円、90.5%)	インドネシア、中国	
<b>減少品目(減少額・伸率)</b>		<b>主な減少国</b>	
1	天然ガス及び製造ガス(▲35億14百万円、▲99.9%)	オーストラリア	
2	石油製品(▲15億44百万円、▲93.5%)	韓国	
3	穀物及び同調製品(▲3億28百万円、▲61.4%)	タイ	

#### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (20億58百万円、21.6%)	21.0%	家具(2億91百万円、2.4倍) 電気機器(2億67百万円、16.6%)
2 インドネシア (17億63百万円、▲0.0%)	18.0%	石炭(13億62百万円、▲3.3%) 木製品及びコルク製品(除家具)(2億5百万円、2.5倍)
3 オーストラリア (15億26百万円、▲69.0%)	15.6%	石炭(14億5百万円、7.4%) 非鉄金属(40百万円、25.4%)
4 アメリカ (8億36百万円、▲23.1%)	8.5%	穀物及び同調製品(1億67百万円、72.4%) 肉類及び同調製品(1億27百万円、5.8%)
5 韓国 (4億67百万円、▲77.7%)	4.8%	石油製品(90百万円、▲94.5%) 電気機器(75百万円、▲0.7%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

